

地震・津波発生時にとるべき行動

発表される情報

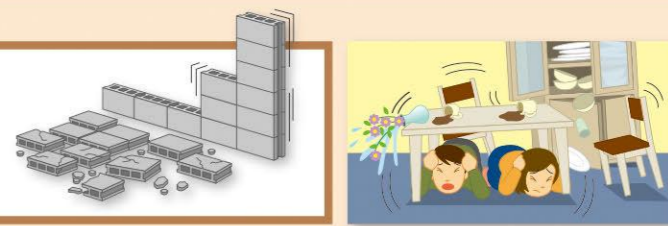
とるべき行動

緊急地震速報

震度5弱以上が予測されたときに発表

「緊急地震速報」を見聞きしたら、身を守るための行動をとる必要があります。

- 頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れましょう。
- 屋外では、ブロック塀の倒壊等に注意してください。



震度速報 震度3以上で発表

命を守る行動をとりましょう。その後、揺れが収まってから避難行動を開始しましょう。

- 大きな家具から離れるなど、落ち着いて自分の身を守りましょう。
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保してください。



津波に関する情報あり

地震発生から約3分後に発表

津波注意報

高いところで1m以下の津波が予想される場合に発表

津波警報

高いところで1m～3m以下の津波が予想される場合に発表

大津波警報

高いところで3mを超える津波が予想される場合に発表

安全の確認、避難の準備・開始

- 家族の安全を確認しましょう。
- 火の元を確認、初期消火を行いましょう。
- 次の地震に注意しましょう。
- 足のけがをしないように靴を履きましょう。
- ラジオなどで情報を得てください。
- 隣近所の安全を確認しましょう。
- 電気のブレーカーを切りましょう。



避難指示

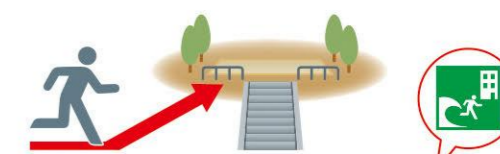
浸水区域内にいる方は津波から避難する!

火災等の避難の必要がある場合、指定緊急避難場所へ避難する

津波からは、より「遠く」より「高く」避難する

1 水平避難

市北部の高い場所へ徒歩で避難してください。



2 垂直避難

逃げ遅れたり遠くまで避難が難しいとき、どうしても水平避難が困難な場合は、津波避難ビルなどへ避難してください。



津波に関する情報なし

警報が解除されるまでは戻らない

当面の危険が去ったら、自宅か避難所へ

避難所とは、中長期にわたる一定期間の避難生活を行う場所です。

地域を守る、避難所等への移動

自宅の安全が確認できた場合には、自宅に留まることも選択肢の一つです。

- 壊れた家には入らないようにしましょう。
- 地域で協力して、消火、救出活動を行いましょう。
- 避難所では、集団生活のルールを守り、助け合いましょう。



地震発生

地震発生から1～10分

津波到達

災害情報、被害状況